

2014連合奈良政策フォーラム・推薦議員懇談会開催

開催日:2014年5月17日(土)

政策フォーラム 14:30~17:20

推薦議員懇談会 18:00~19:30

場 所:春日野荘 「飛鳥の間」

参加者:構成組織組合員・民主党議員・無所属議員 130名

テーマ:「STOP THE 格差社会! 暮らしの底上げ実現」～労働者保護ルール改悪阻止～



主催者を代表し小山会長より、安倍政権は、労働者が参加していない委員会・政府の会議の場で、解雇の金銭解決、限定正社員、ホワイトカラーエグゼンプションの導入を方向付けされている。労働者派遣法については、3月に閣議決定され、国会に提出準備もすでに行われている。このやり方、手法両面に於いて、連合の立場では許すことは出来ないと考えている。労働者を疲弊させブツ

ラック企業だけを助長する様な対策で、日本経済が発展する訳もなく混乱するだけであり、この様な理不尽な政策に対峙するには、連合本部、構成組織、地方連合が一体となり情報発信、街頭宣言、集会、を構え世論へアピールを行うと挨拶された。

内 容

基調講演では「労働者保護ルール改悪・労働者派遣法

改正への対応」について、連合本部総合労働局新谷総合局長から、すでに国会に提案されている法案、政府が骨太方針として6月に出して来る法案についての現状と対応についてご講演頂いた。また、奈良県公契約条例が、6月議会で可決され来年4月に施行する

方向で進んでいることから、先例条例の説明と公契約条例の基本についての学習、奈良県の公契約条例骨子(案)に対する評価、今後の育て方について、古川弁護士よりご講演頂いた。政策フォーラムには、民主党選挙対策委員長 馬淵衆議院議員も出席され、ご挨拶を頂いた。



方向で進んでいることから、先例

第2部では、連合奈良推薦議員懇談会を開催し、民主党奈良県連代表 前川参議院議員より挨拶を頂き、民主党議員団・無所属議員の推薦議員の方々と各産別役員、組合員と懇親を深めた。

